

参考書式例 4

平成 年 月 日

調 停 申 請 変 更 申 請 書

公害等調整委員会 殿

〒 ○○県○○市○○5 4 8 番地

申請人ら代理人

丙 川 二 郎

印

〒 同 所 6 2 2 番地

同

丁 原 三 男

印

申請人らは、公調委平成2年（調）第1号稲作被害に係る損害賠償調停申請事件につき、公害紛争の処理手続等に関する規則第12条第1項に基づき、下記のとおり、調停申請の内容を追加する。

1 当事者及び代理人、2 公害に係る事業活動の行われた場所及び被害の生じた場所は、上記調停申請事件の申請書に記載のとおり。

3 調停を求める事項

(1) 被申請人は、被申請人方養豚場内に、高濃度の窒素等水質汚濁物質が外へ流出しないよう、適切な污水处理施設を設置せよ。

(2) 被申請人は、上記の適切な污水处理施設を設置するまで、養豚場経営の規模を縮小する等の被害軽減措置を講ぜよ。

4 理由

申請人らが被申請人の養豚場から流出した汚水により莫大な被害を受けた事実経過については、本調停申請事件で先に提出した申請書に記載のとおりである。

しかし、被申請人は、本調停申請後も引き続き被申請人方養豚場から汚水を流出させ、申請人らの水田を汚染し続けているので、金銭による賠償だけでは申請人らの被害を全面的に償うことができず、将来の被害の発生を防止する必要もある。

そこで、申請人らは、被申請人に対し、金銭賠償に加えて、今後とも水田の汚染が生じないよう適切な污水处理施設を設置すること、これが設置されるまでの間は、養豚数を減らす等被害軽減のための措置を講ずることを求める。